RALLIART

| ランサーエボリューション X |
| --- |
| スポーツサスペンションキット（車高調整式）<br>Produced by BILSTEIN |
| RACZ4A01S1 |

# 取付・取扱説明書

株式会社ラリーアート商品をお買い上げ頂きありがとうございます。
この取付・取扱説明書をよくお読みになり、当商品の内容をご理解された上で、取付・取扱いを正しく行い、ご使用下さいます様お願い致します。
また、今後のメンテナンスの為に、この取付・取扱説明書は、お客様のお手元に置かれ、大切に保管しておいて下さい。

## 注意事項とお願い

●この取付要領書には次のマークを使用しています。

**⚠警告** **⚠注意** は特に重要な事項です。
必ず読んでお守り下さい。

**⚠警告 …** 安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと死亡や重大な障害につながる恐れがあります。

**⚠注意 …** 安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと障害や事故につながる恐れがあります。

**アドバイス …** 取付の為に必ず守って頂きたいこと。

●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないで下さい。

●当商品は取付時・取付後に発生した、いかなる不具合につきましても、責任を負いかねますのでご了承下さい。

●当商品を取り付けた場合、直接的または間接的に発生しうる車両等の不具合に対しまして、三菱自動車工業株式会社の車両クレーム保証の対象から外れますので、ご注意願います。

●当商品の仕様および、この取付・取扱説明書の内容は、予告なく変更する場合があります。

| | |
| --- | --- |
| 取付販売店の方へ | ●この取付・取扱説明書は必ずお客様に渡して下さい。 |
| お客様へ | ●当商品をご使用になる前に、取扱い上の注意を良くお読みの上、正しくお使い下さい。<br>●また、この取付・取扱説明書を車両に常備(グローブボックス等)し、大切に保管して下さい。 |

R023-0388-1002

株式会社ラリーアート

# お客様へ

## ■取扱い上の注意

### ⚠注意

1．当商品を本来の用途以外に使用しないで下さい。
2．当商品の加工は絶対に行なわないで下さい。
3．当商品は適応車以外には絶対に使用、取付けをしないで下さい。破損や事故の原因となる事があります。
4．当商品は他製品との組合せでの取付けは出来ません。必ず当社製フロントストラット／リヤショックアブソーバー／スプリング／バンプラバー／ダストカバー／スプリングシートのセットで使用して下さい。
5．当商品は取付状態を含め、いつも正常な状態を保つ様、必要に応じて車両の点検を行なって下さい。
6．当商品を装着後、運転中に異常が発生した場合は、直ちに車両を停めて整備工場にて点検を受けて下さい。
そのまま走行を続けますと、車両の破損や事故につながる恐れがあります。
7．劣化、破損等により本来の状態を維持していない場合は、速やかに交換して下さい。
8．当商品は車高調整式となっております。標準車高より下げた場合、特に段差路、悪路等の凹凸路は
車両と路面との干渉に注意して下さい。
9．当商品を弊社推奨車高より下げて使用した場合、スプリングシートとスプリングのプリロードが不足する為、
走行状況により金属音が発生する場合がありますので注意して下さい。
（巻末のライドハイト値を参考に調整して下さい）
10．当説明書に記載している車高、又はその他のデータ値は測定条件、車高の装備等により数値通りにならない場合があります。
11．当商品は標準部品より劣化が早まる場合があります。
12．当商品は装着することにより、車両の限界性能そのものが飛躍的に高まるものではありません。
常に安全運転を心がけて下さい。

### アドバイス

●当商品はオーバーホール対応品（有償）です。劣化等によりオーバーホールを依頼される場合は、
お買い求めの販売店、または（株）テストアンドサービス
（TEL.044-854-1945, E-mail：mail@test-service.co.jp）まで御相談下さい。

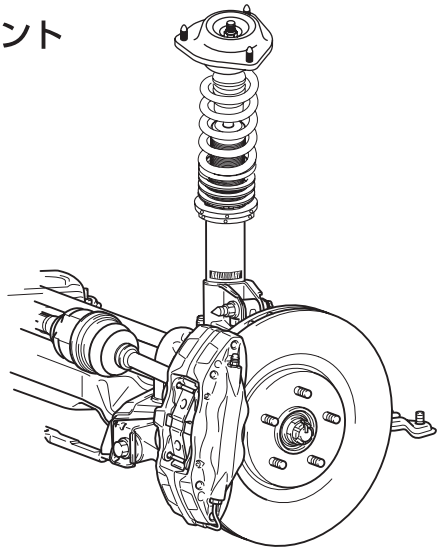
## ■部品適応表

当商品装着は、次の適応表に合ったもので行って下さい。

| 車種名 | 型式 | 部品番号 |
|---|---|---|
| ランサーエボリューションX | CZ4A | RACZ4A01S1 |

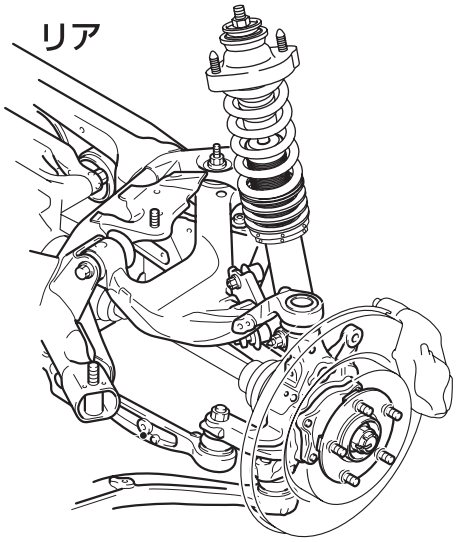
## 取付完成図

フロント



フロントストラット＆フロントスプリング

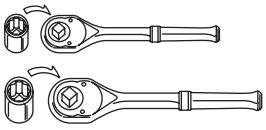
リア



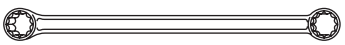
リアショックアブソーバー＆リアスプリング

## 使用工具類(次の工具を用意して下さい。)

ソケット･レンチ
(10、12、14、17、19)



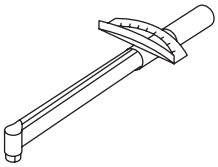
メガネ･レンチ(17×19)



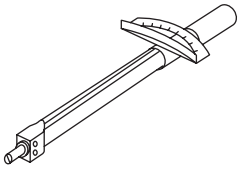
スパナ(10×12)

プライヤー

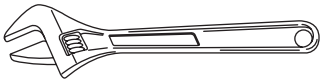
トルク･レンチ



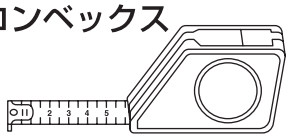
トルク･レンチ(ヘッド交換式)



モンキ･レンチ

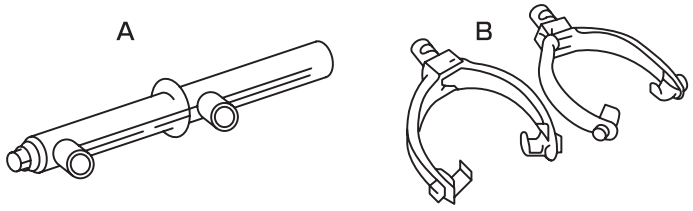


コンベックス

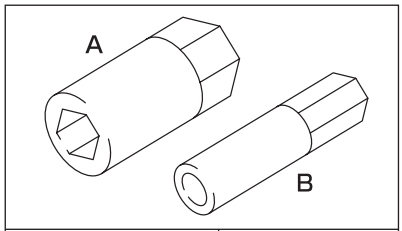


交換ヘッド(14)

## 特殊工具(次の特殊工具を用意して下さい。)




| 番　号 | 名　称 |
|---|---|
| ―――― | スプリングコンプレッサーセット |
| A：MB991237 | A：スプリングコンプレッサーボデー |
| B：MB991238 | B：アームセット |
| 用途：コイルスプリングの圧縮 | |

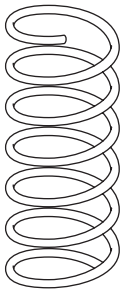



| 番　号 | 名　称 |
|---|---|
| MB991680 | レンチセット |
| A：MB991681 | A：レンチ |
| B：MB991682 | B：ソケット |
| 用途：ストラットASSYの分解・組立 | |

# 構成部品（取付け前に部品が揃っているか確認して下さい。）

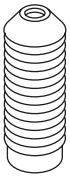
## ■フロント

①アッパースプリングシート（2個）



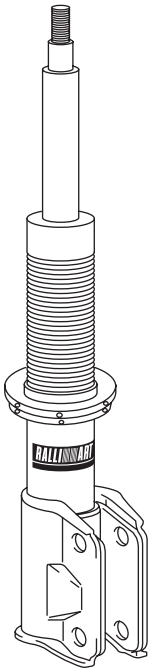
③メインスプリング（2本）

④スペーサー（2個）



②ダストブーツ（2個）

⑤ヘルパースプリング（2個）



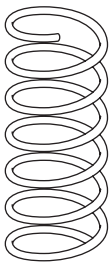

⑥フロントストラット（2本）

## ■リヤ

①ロックナット（2個）

⑤カラー（2個）

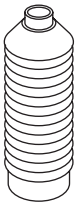
②ワッシャー（2枚）



⑥メインスプリング（2本）

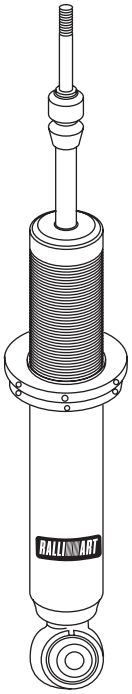
③アッパースプリングシート（2個）

⑦スペーサー（2個）



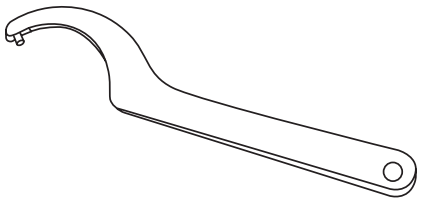
④ダストブーツ（2個）

⑧ヘルパースプリング（2個）




⑨リヤショックアブソーバー（2本）

## ■付属工具



車高調整用スパナ（2本）

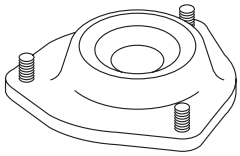
R023-0388-1002

## 別売対応部品(三菱純正部品)

■取り付け時のために必要な部品です。別途手配ください。

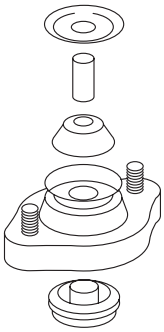
ナットフロントサスペンションストラット
フランジセルフ　ロッキング12（MU431503）：2個

■元のフロントストラットをASSYで保管する場合は、次の部品を別途手配下さい。



フロントストラットインシュレーター　（4060A134）：2 個

■元のリアショックアブソーバーをASSYで保管する場合は、次の部品を別途手配下さい。



ワッシャー（MB242360）: 2個
リアショックカラー（MR554373）: 2個
リアショックアッパーブッシュ(A)（MR594612）: 2個
リアショックインシュレーター（MN100048）: 2個
リアショックアッパーブッシュ(B)（MR554370）: 2個

## 取付上の注意

### ⚠注意

1.作業の安全を確保する為、エンジンキーを必ずOFFにし、サイドブレーキをしっかり引いて下さい。
2.ジャッキアップはリジットラックで確実に支持されていることを確認してから行って下さい。
支持位置は指定箇所以外で支持しないこと。
指定箇所以外で支持すると、変形などの恐れがあります。

### アドバイス

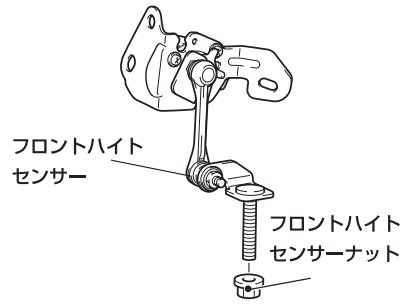
3.本文では要点のみを記載しておりますので、詳細の取り付け順序については、三菱自動車発行の「整備解説書」に基づいて実施して下さい。
4.当商品のネジ部や、ロッドのストローク部分を直接工具でつかんだり、落したりしないでください。
ロッドに傷が付くと、油漏れや、作動不良の恐れがあります。
5.アッパーインシュレーターを取付･取外しする場合は、インパクトレンチを使用しないで下さい。
ロッド部が破損する恐れがあります。
6.取付ボルト、ナット等は指定トルクで確実に締め付けて下さい。
7.光軸自動調整機構付車は、サスペンション交換前・交換後にヘッドライトオートレベリングシステムのハイトセンサー取外し・取付け作業を三菱自動車発行の「整備解説書」に基づいて行って下さい。
この作業を行わないと、ハイトセンサーの破損につながります。
8.当商品の取付後、ホイールアライメント及びエーミング調整を三菱自動車発行の「整備解説書」に従い調整して下さい。
各部調整後、走行確認を行い、異常が無いことを確認して下さい。

9.当商品は必ずセットでの組み合わせで使用し、他製品との組み合わせで使用しないで下さい。

# 取付順序

【フロントサスペンション】

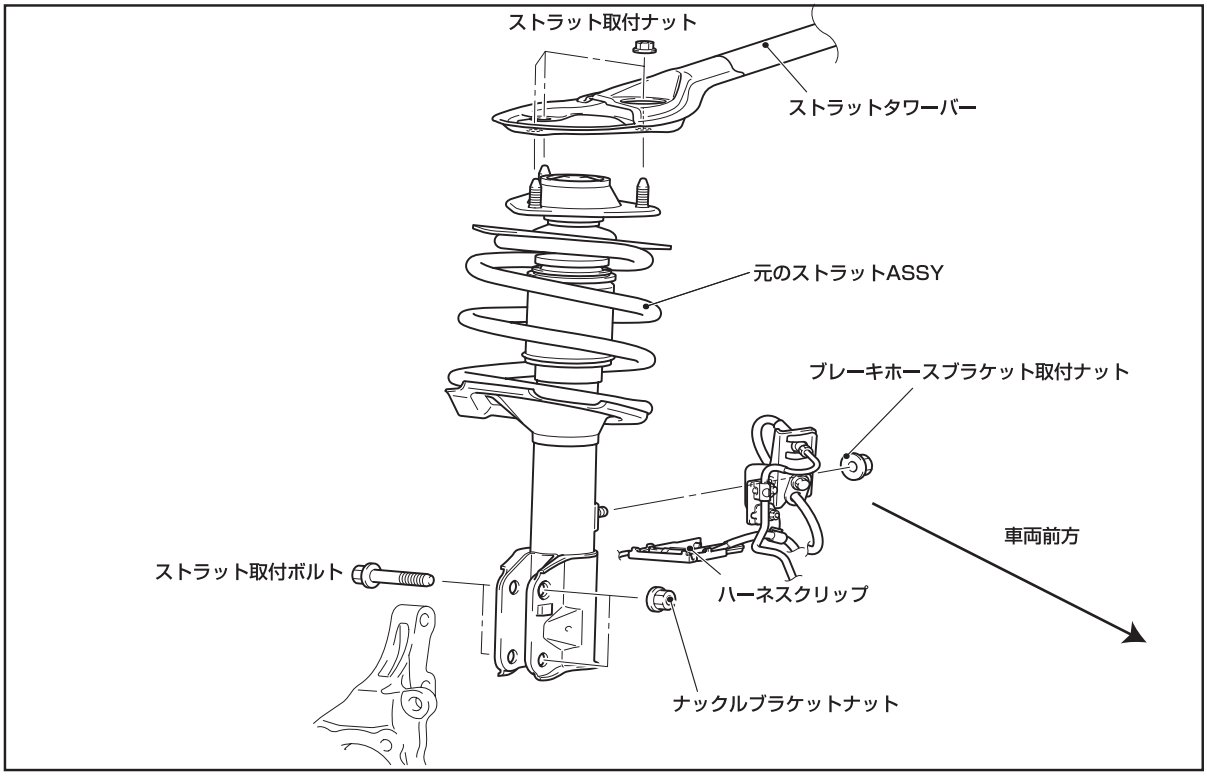
1.元のストラットAss'yの取外し




(1) 光軸自動調整機構付車は、フロントハイトセンサーナットを外し、フロントハイトセンサーとロワアーム (RH) の結合を外します。

**アドバイス**

●取付時の締付けトルク
規定トルク フロントハイトセンサーナット 23±6N·m (2.3kgfm)




(2) ブレーキホースブラケット取付ナットを取外し、ブレーキホースブラケットをフロントストラットから外します。
(3) ナックルブラケットナットを取外し、ストラット取付けボルトを外します。
(4) ストラットASSYを手で支えながら、ストラット取付ナットを取外し、ストラットASSYを取外します。

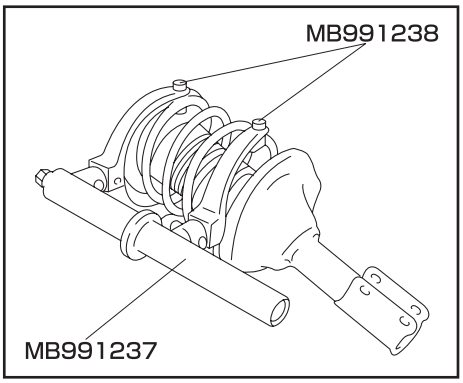
**アドバイス**

●取付時の締付けトルク
規定トルク　ブレーキホースブラケット取付ナット：13±2N・m（1.3kgfm）
ナックルブラケットナット：110±11N・m（11.2kgfm）
ストラット取付ナット：45±7N・m（4.6kgfm）

ナックルブラケットナットは摩擦係数安定剤付きのため、取外した場合はナットに傷等無い事を確認し、座面、ねじ部のほこり、汚れを除去して規定のトルクで確実に締付けること。

# 取付順序

2.元のストラットASSYの分解（元のストラットASSYをそのまま保管する場合は作業不要）

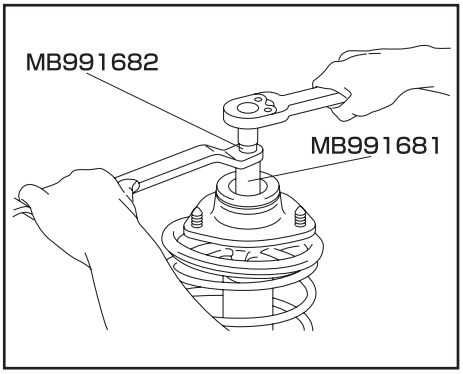



（1）フロントストラットインシュレーターにはまっているキャップを取り外します。

(2)特殊工具(スプリングコンプレッサーセット)でコイルスプリングを圧縮します。

**⚠注意**

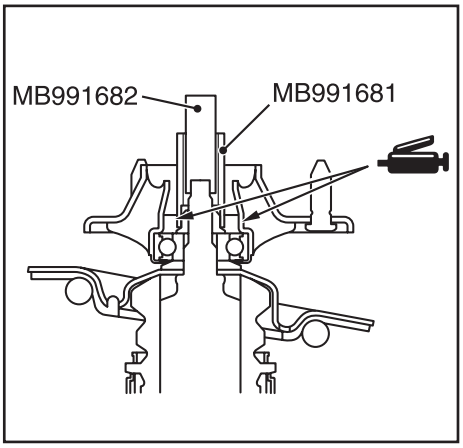
- ●特殊工具のボルトを締付けすぎないこと。
  許容トルク74N･m(7.5kgfm)を超えてボルトを締付けると工具が破損します。
- ●特殊工具は取付けられる範囲で最大の長さになるようにし、均等に取付けること。
- ●特殊工具のボルトの焼付き防止のため、インパクトレンチは使用しないこと。




(3)特殊工具(レンチセット)を使用して、ピストンロッドの回り止めをし、ストラットナットを取外して下さい。

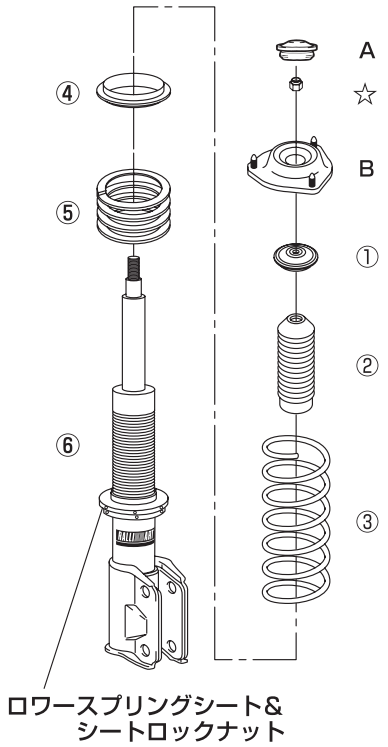
**⚠注意**

- ●ストラット内部ピストンロッドのロックナットが緩む恐れがあるため、ストラットナットを緩める際には、インパクトレンチは使用しないこと。



# 取付順序

3.サスペンションキットの組立




(1)ロワースプリングシートを最下端まで下げて下さい。
(2)図の様に組付け、付属のロックナットで仮締めして下さい。

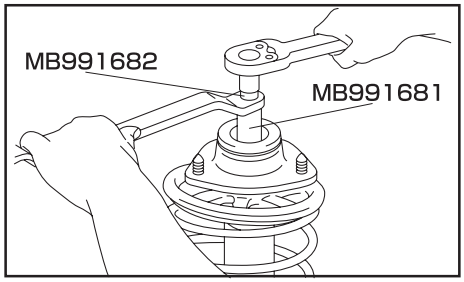
| 記号 | 品名 | 使用内容 |
|---|---|---|
| A | キャップ | 元の部品を再使用 |
| ☆ | ロックナット | 別売対応部品 |
| B | フロントストラットインシュレーター | 元の部品を再使用 |
| ① | アッパースプリングシート | 当商品 |
| ② | ダストブーツ | 〃 |
| ③ | メインスプリング | 〃 |
| ④ | スペーサー | 〃 |
| ⑤ | ヘルパースプリング | 〃 |
| ⑥ | フロントストラット | 〃 |

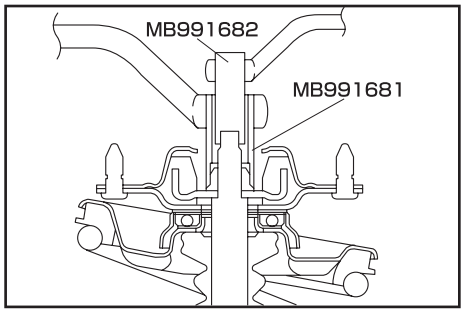
元のフロントストラットをASSYで保管する場合は、アルファベット記号の部品を別途手配して下さい。

## アドバイス

●⑥フロントストラット～Bフロントストラットインシュレーターまで組付けてから、Bフロントストラットインシュレーターを押し付けて、⑤ヘルパースプリングを線密着するまで縮ませると☆ロックナットを容易に組付けられます。

# 取付順序



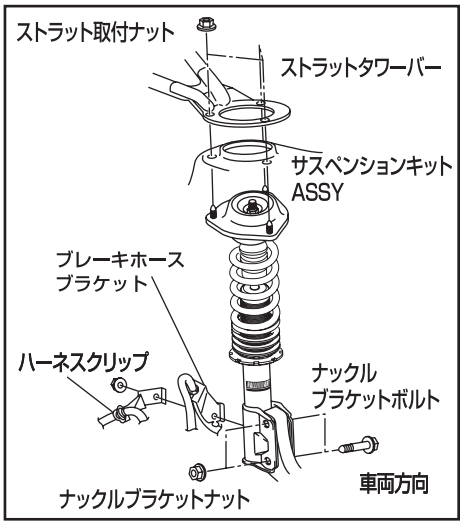




(3) 特殊工具 (レンチセット) を使用してピストンロッドの回り止めをし、☆ロックナットを規定トルクで締め付けて下さい。

**アドバイス**

●取付時の規定トルク
規定トルク　☆ロックナット:61±9N・m (6.2kgfm)

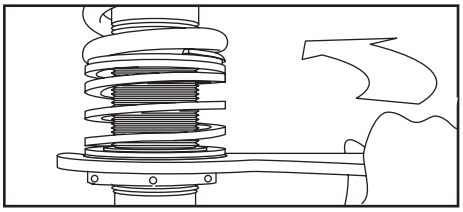
4.サスペンションキットASSYの組付




(1)取外しと逆手順で、サスペンションキットASSYを車両に組付けて下さい。

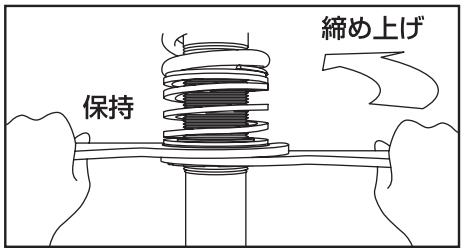
**アドバイス**

規定トルク　ブレーキホースブラケット取付ナット:13±2N・m (1.3kgfm)
ナックルブラケットナット:110±11N・m (11.2kgfm)
ストラット取付ナット:45±7N・m (4.6kgfm)



**アドバイス**

●車高調整は、P.14「参考数値」を基に、P.15「車高調整方法」により、最適な位置を決めて下さい。




**アドバイス**

シートロックナットがロワースプリングシートに接触してから1/2〜1回転締め上げ、固定して下さい。

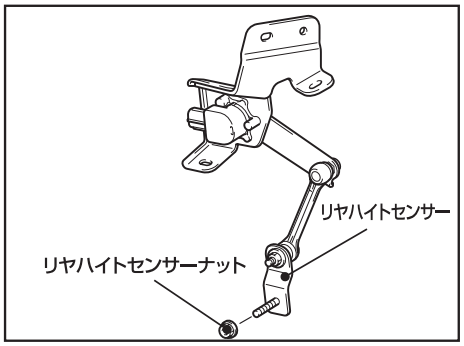
# 取付順序

【リヤサスペンション】

1. 元のショックアブソーバーAS SYの取 外し

## アドバイス

●取外し前・取付後には、トランクルームトリムフロントの取外し、取付けを行って下さい。

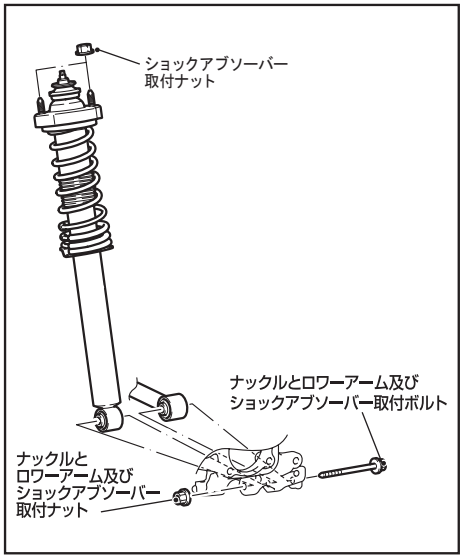



（1）光軸自動調整機構付車は、リヤハイトセンサーナットを外し、リヤハイトセンサーとコントロールリンクASSY（RH）の結合を外します。

## アドバイス

●取付時の規定トルク

規定トルク　リヤハイトセンサーナット：9.5±2.5N・m（0.97kgfm）




（2）ナックルとロワーアーム及びショックアブソーバー取付ボルトを外します。

（3）ショックアブソーバーASSYを手で支えながらショックアブソーバー取付けナットを外しショックアブソーバーASSYを取外します。

## アドバイス

●取付時の規定トルク

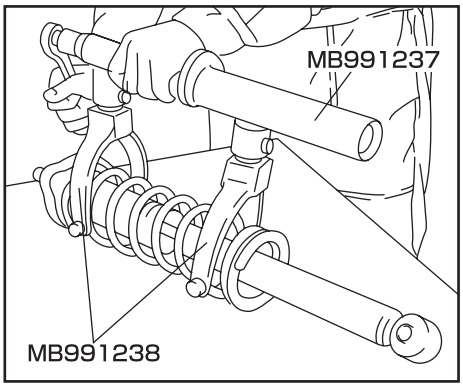
規定トルク　ナックルとロワーアーム及びショック
アブソーバー取付ナット：71±10N・m（7.2kgfm）
ショックアブソーバー取付ナット：45±7N・m（4.6kgfm）

●ナックルとロワーアーム及びショックアブソーバー取付ナットは仮締めした後、車両を接地し、空車状態で本締めして下さい。

●ナックルとロワーアーム及びショックアブソーバー取付ナットは摩擦係数安定剤付ナットの為、取外した際はボルト、ナットに傷等無い事を確認し、座面、ねじ面のほこり、汚れを除去して、規定のトルクで確実に締付ける事。

# 取付順序

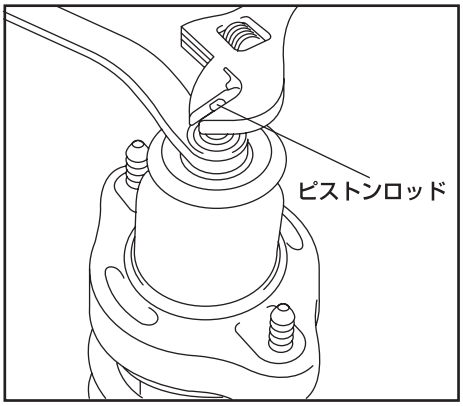
2.元のリヤショックアブソーバーASSYの分解




(1)特殊工具(スプリングコンプレッサーセット)でコイルスプリングを圧縮します。

**⚠注意**

- ●特殊工具のボルトを締付けすぎないこと。
  許容トルク74N·m(7.5kgfm)を超えてボルトを締付けると工具が破損します。
- ●特殊工具は取付けられる範囲で最大の長さになるようにし、均等に取付けること。
- ●特殊工具のボルトの焼付き防止のため、インパクトレンチは使用しないこと。



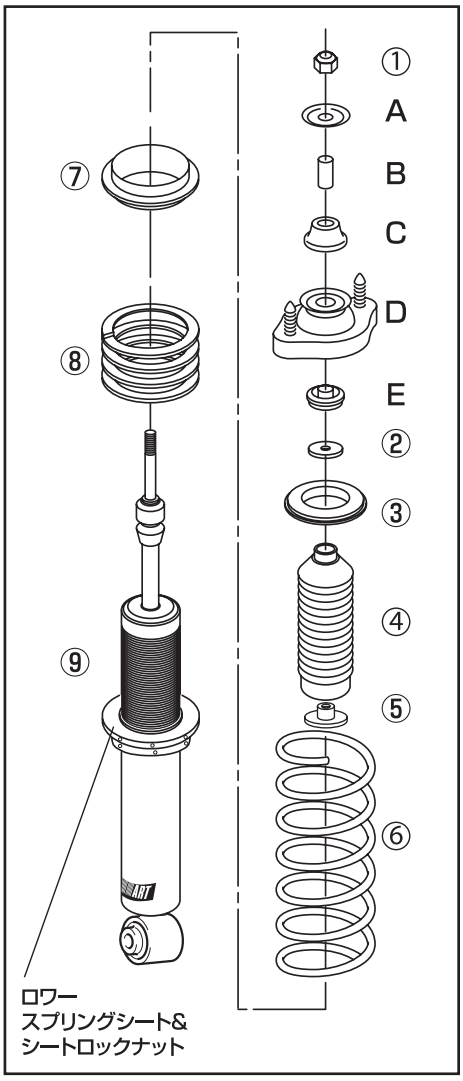

(2)左図の様にショックアブソーバーのピストンロッドの回り止めをし、ショックアブソーバーナットを取外して下さい。

**⚠注意**

- ●ショックアブソーバー内部ピストンロッドのロックナットが緩む恐れがあるため、ショックアブソーバーナットを緩める際には、インパクトレンチは使用しないこと。

# 取付順序

3.サスペンションキットの組立

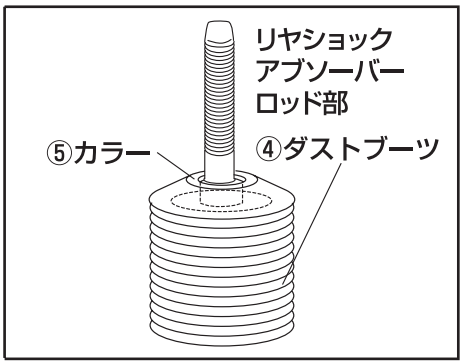



(1)ロワースプリングシートを最下端まで下げて下さい。
(2)図の様に組付けて下さい。

| 記号 | 品名 | 使用内容 |
|---|---|---|
| ① | ロックナット | 当商品 |
| A | リヤショックワッシャー | 元の部品を再使用 |
| B | リヤショックカラー | 元の部品を再使用 |
| C | リヤアッパーブッシュA | 元の部品を再使用 |
| D | リヤショックインシュレーター | 元の部品を再使用 |
| E | リヤアッパーブッシュB | 元の部品を再使用 |
| ② | ワッシャー | 当商品 |
| ③ | アッパースプリングシート | 〃 |
| ④ | ダストブーツ | 〃 |
| ⑤ | カラー | 〃 |
| ⑥ | メインスプリング | 〃 |
| ⑦ | スペーサー | 〃 |
| ⑧ | ヘルパースプリング | 〃 |
| ⑨ | リヤショックアブソーバー | 〃 |

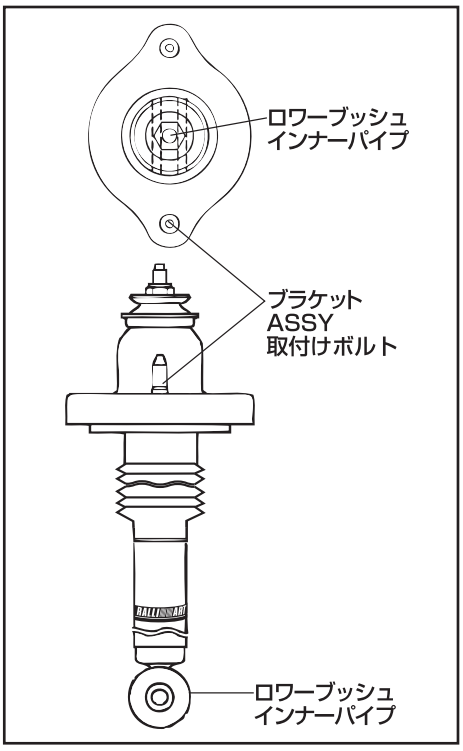
元のショックアブソーバーをASSYで保管する場合は、アルファベット記号の部品を別途手配して下さい。

## 取付順序

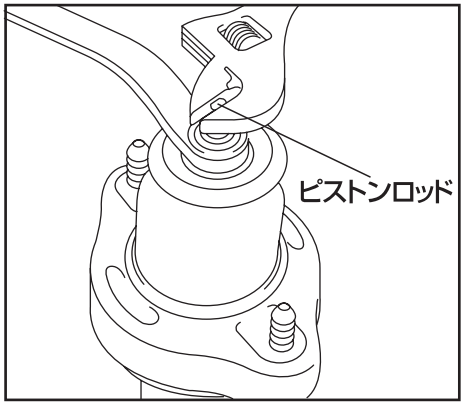



**アドバイス**

●⑤カラーと④ダストブーツは図の様に
はめ込んで組付けて下さい。




(3) ショックアブソーバーのロワーブッシュインナーパイプとブラケットASSY取付ボルトが、平行となる様に(左図参照)ブラケットASSYを取付け、付属のセルフロックナットで仮締めします。




(4)ショックアブソーバーのピストンロッドを回り止めし、ロックナットを規定トルクで締付けます。

**アドバイス**

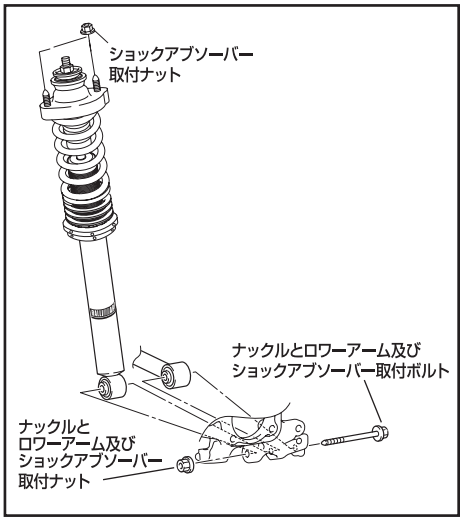
●取付時の締付けトルク
規定トルク　ロックナット:25±5N・m(2.6kgfm)

**⚠注意**

●ショックアブソーバー内部ピストンロッドのロックナットが緩む恐れがある為、ロックナットを締付ける際にはインパクトレンチは使用しない事。

# 取付順序

4.サスペンションキットASSYの組付



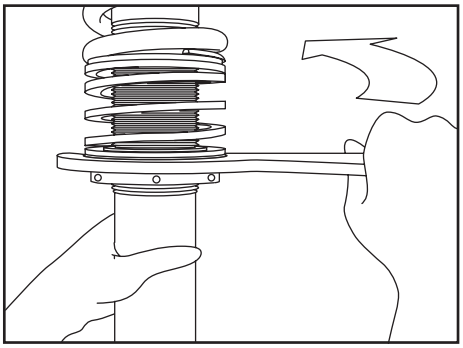

(1)取外しと逆手順で、サスペンションキットASSYを車体に取付けて下さい。

**アドバイス**

●取付時の締付けトルク

規定トルク ナックルとロワアーム及び
ショックアブソーバー取付ナット:71±10N・m(7.2kgfm)
ショックアブソーバー取付ナット:45±7N・m(4.6kgfm)

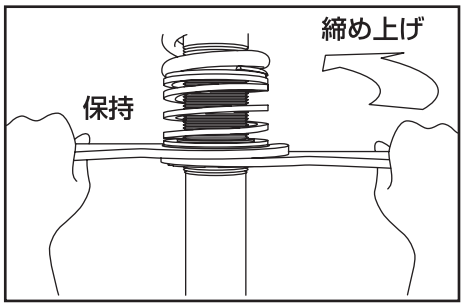
●ナックルとロワーアーム及びショックアブソーバー取付ナットは、摩擦係数安定剤付ナットの為、取外した際は、ボルト、ナットに傷等無い事を確認し、座面・ねじ面のほこり・汚れを除去して、規定トルクで確実に締付ける事。



(2)車高調整用スパナを使用して、ロワースプリングシートを参考位置まで締め上げて下さい。

**アドバイス**

●車高調整は、P.14「参考数値」を基に、P.15「車高調整方法」により、最適な位置を決めて下さい。




**アドバイス**

シートロックナットがロワースプリングシートに接触してから1/2～1回転締め上げ、固定して下さい。

【ホイールアライメント及びエーミングの調整】

(1)スポーツサスペンション取付後、ホイールアライメントの調整及びヘッドライトのエーミング調整を三菱自動車発行の「整備解説書」に基づいて行って下さい。

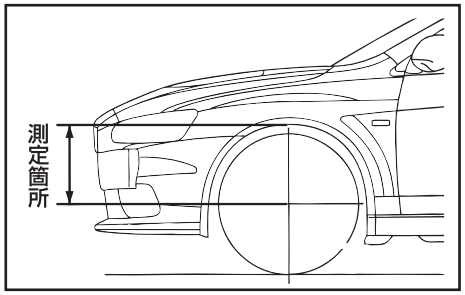
(2)各部調整後、走行確認を行い、異常が無い事を確認して下さい。

**MEMO**

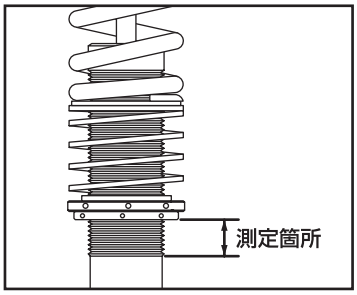
# 参考数値

## ■ライドハイト(車高)

ライドハイト測定箇所




ネジ部測定箇所




1.ライドハイト(ホイールセンター～フェンダーアーチ下端)

| 車種名 | 型式 | 推奨車高時 ライドハイト | | 部品番号 |
|---|---|---|---|---|
| | | フロント | リヤ | |
| ランサーエボリューションX | CZ4A | 約370㎜ | 約350㎜ | RACZ4A01S1 |

### ⚠注意

1．推奨車高はドライバビリティを重視した場合の数値です。車高は実際の路面状況を考慮した上で設定して下さい。特に段差路、悪路等の凹凸路は車両と路面との干渉に注意して下さい。
2．当商品を弊社推奨車高より下げて使用した場合、スプリングシートとスプリングのプリロードが不足する為、走行状況により金属音が発生する場合がありますので注意して下さい。
3．記載している車高又はその他のデータ値は車両固体の重量差、測定条件、装備の違いにより数値通りにならない場合があります。

2.推奨車高時のネジ部高さ

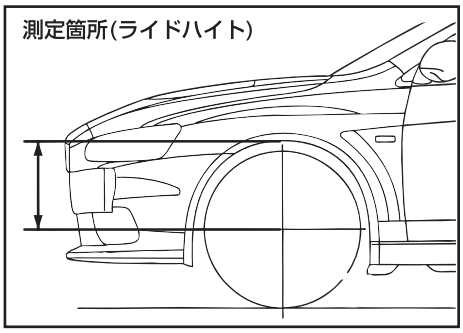
| 車種名 | 型式 | 推奨車高時 ネジ部高さ | | 部品番号 |
|---|---|---|---|---|
| | | フロント | リヤ | |
| ランサーエボリューションX | CZ4A | 約15㎜ | 約15㎜ | RACZ4A01S1 |

## ■ホイールアライメント

| | フロント | リア |
|---|---|---|
| キャンバー* | −1°00′±30′(左右差30′以内) | −1°00′±30′(左右差30′以内) |
| キャスター | 4°25′±30′(左右差30′以内) | ―― |
| トーイン | 0±2mm | 3±2mm |

# 車高調整方法

1.車高の測定

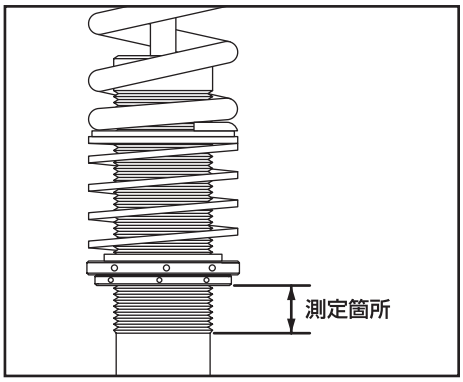



(1)車両を水平な場所に止め、各部を馴染ませてから、ホイールセンターとフェンダーアーチ下端までの寸法が、最適な数値になっていることを確認して下さい。
※車両固有の重量差、装着部品などにより、参考値通りにならない場合があります。

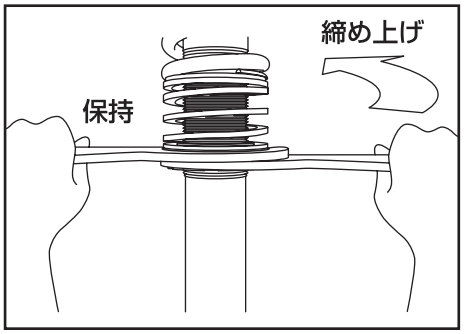
**アドバイス**

車高は、タイヤ外径、アライメント変化、スプリングの経年変化などにより変化しますので、定期的にライドハイトを測定し、車高の調整を行って下さい。

2.車高調整方法




(1)シートロックナットを緩め、ロワースプリングシートを参考位置まで回し、図の測定個所を測定し、シートロックナットを固定します。




**アドバイス**

シートロックナットを固定する際は、ロワースプリングシートを車高調整用スパナで押さえながらシートロックナットを締め上げ、ロワースプリングシートとシートロックナットが接触してから1/2～1回転締め上げて下さい。

**MEMO**